

「みんなで話そう!みどり豊かなまちを目指して」 登壇者プロフィール

■日 時:令和7年10月13日(月・祝) 13時30分~14時00分

■会 場:植物園 ボタニカルライフスクエア



あさひろ かずお

朝廣 和夫(九州大学大学院 芸術工学研究院 教授)

宮崎県出身。1995年 九州芸術工科大学環境設計学科を修了し、(株)アーバンデザインコンサルタントを経て、1996年に芸工大の助手として赴任。2009年 九州大学芸術工学研究院准教授、2023年に同教授として活動している。専門は緑地保全学で、里山保全、市民参加型の緑地づくり、災害復旧支援、など、地域と自然をつなぐ実践的な研究と教育に取り組んでいる。2025年、農業ボランティア 災害列島をめぐる人・組織の復旧記録を農文協から共著で出版。



かばた りか

栞田 里佳(一般社団法人みんなの公園愛護会 代表理事)

愛知県出身。全国の実態調査や取材を通して公園ボランティアを応援。自らも、子どもたちや近所の仲間同士で公園愛護活動を行う。大手上場企業を経験した後、上海暮らしや、社会人向けスクールの企画運営、家族中心生活を経て、公園に関わる仕事に。京都大学農学部卒。著書:「推しの公園を育てる!公園ボランティアで楽しむ地域の庭づくり」。



ふじた なおこ

藤田 直子(筑波大学 芸術系 教授)

熊本県出身。九州大学芸術工学部准教授を経て2019年より現職。ランドスケープエコロジーを基盤とした環境デザインの研究を展開し、グリーンインフラの社会実装に向けた実証的研究を実施。農を介した医療福祉施設との産学共同研究、ロゲイニングを活用した地域活性化策、定年退職者のサードプレイス(第3の居場所)、食の文化的景観などを研究している。自身が副センター長を務める健幸ライフスタイル研究センター内にドッグランドスケープ研究拠点設立を構想中。



うんの やすおみ

耘野 康臣(NPO法人九州コミュニティ研究所 代表理事)

熊本県出身。情報やデザインの最適化をミッションとして活動するため、2004年「NPO法人九州コミュニティ研究所」を設立。情報デザイン、コミュニティデザイン、地域ブランドデザインを専門とし、より良い暮らしにつながるもの全てをデザインの対象として活動している。また、世界遺産や文化財などの保全活用のためのプロジェクトなどにも携わり、地域資源の活かしたまちづくりなども実践している。